

史跡・文化財探訪
武家社会南限のお城「赤尾木城下」

歴史めぐりルートガイド



●指定文化財看板

●ふるさと歴史散歩看板



種子島の全てがわかる
鉄砲館(種子島開発総合センター)



鉄砲伝来時島主
種子島時堯像



市指定文化財
由緒ある武家屋敷
月窓亭(種子島家住宅)



市指定文化財
武家社会南限のお城
赤尾木城趾



武士が犬追物を行った地
犬の馬場



島主が使用した井戸
井ノ上とカタリナ永俊尼



種子島家の菩提寺
本源寺



からいもの神様19代島主久公を祭る
栖林神社



市指定文化財
種子島氏歴代の墓
御拝塔墓地



市指定文化財
種子島家最初の墓地
御坊墓地



島内最古の寺院(文化交流の拠点)
慈遠寺跡(八坂神社内)



市指定文化財
慈遠寺の名残りととどめる
手洗鉢(八坂神社内)



市指定文化財
松寿院の三大事業の一つ
沖の岸岐と築島

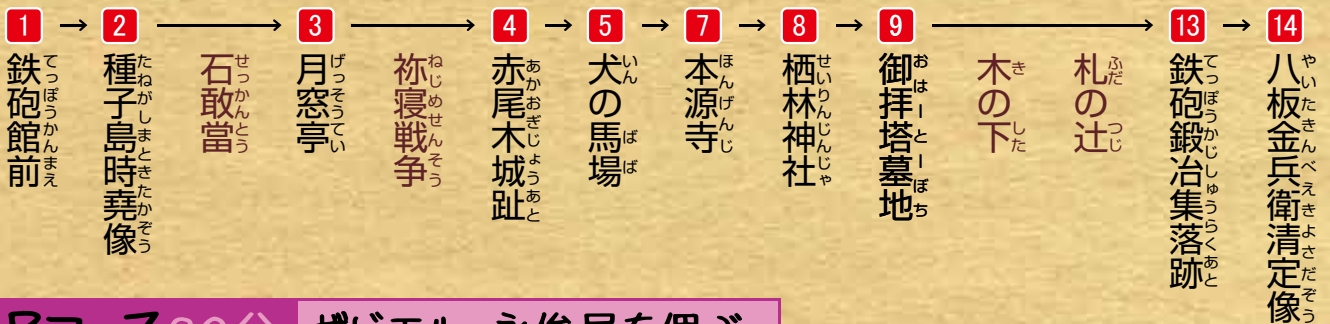


黒山60軒、多くの鍛冶屋があった
鉄砲鍛冶集落跡

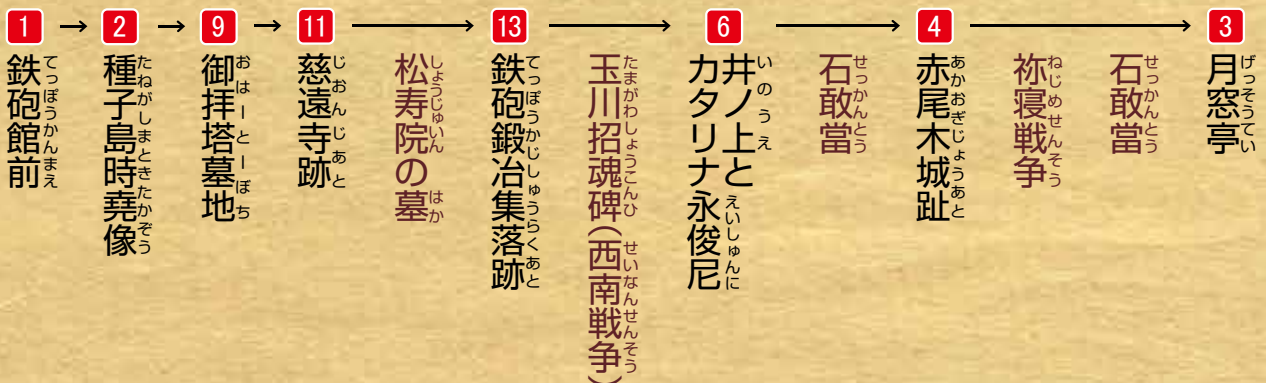


国産第一号の火縄銃製造
八板金兵衛清定像

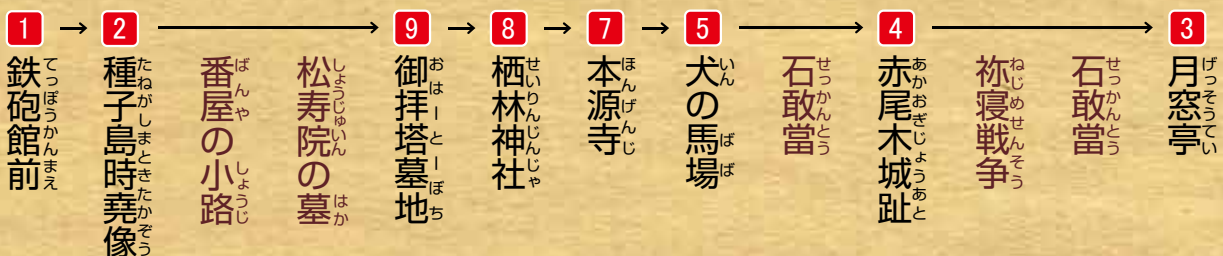
Aコース60分 鉄砲伝来のロマンをたどる



Bコース90分 ザビエル・永俊尼を偲ぶ



Cコース60分 女殿様 松寿院を想う



「自然豊かな島」 「魅惑の島」満喫。

種子島島内観光コース (地図 ー 線)

※車で移動時間です。

1日目 ① 鉄砲館(種子島開発総合センター)

2 11:15
天女ヶ倉

4 12:35
伊関(木折坂)
黒糖作り体験
(詳細は12ページ)

6 14:30
メヒルギ自生群落

8 15:15
浦田海水浴場

10 17:50
塩屋神社

約14分
約5分
約4分
約10分
約3分
約11分
約7分
約13分
約3分
約11分

3 11:50
高崎酒造(株)
工場見学
(詳細は16ページ)

5 13:50
ヘゴ自生群落

7 14:50
喜志鹿崎灯台

9 17:30
板敷鼻(夕陽)

西之表宿泊

2日目

11 9:20
鉄浜海岸

13 11:05
千座の岩屋

15 13:40
ドラメルタン号
漂着の碑と
前之浜海岸

17 15:00
日本一の大ソテツ
古市家

19 15:15
種子鉄

お宿

12 10:00
犬城海岸

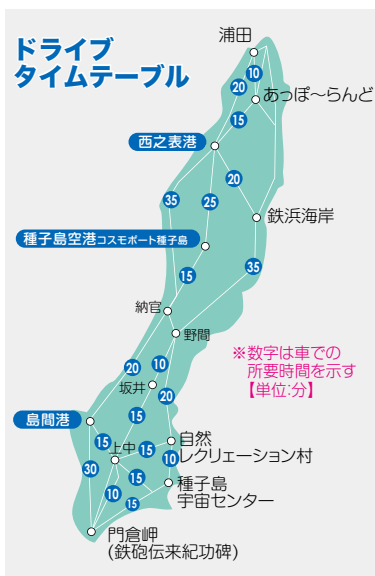
14 12:00
種子島宇宙センター

16 14:15
門倉岬

18 15:40
雄龍雌龍の岩

20 15:30
月窓亭

西之表港



- 1 落とし穴 (中種子町坂井 大津保畑遺跡)**
今からおよそ3万年前、旧石器時代終末の頃、イノシシ、シカなどの大型動物を捕獲するもので、直径1m前後、深さ1.4m程度で鉢形をしていた。
- 2 豊富な貝飾文化をもった 広田史跡 (弥生時代)**
弥生時代から古墳時代にかけてのお墓がみつき、埋葬された人々は美しい貝の装飾品を身につけていた。
- 3 鉄砲伝来と国産化 (門倉岬)**
1543年8月25日種子島の南端、門倉岬前之浜海岸にポルトガル人を乗せた異国船が漂着し、彼らが所持していた火縄銃を大金をはたいて購入し、国産化した。



日本一が多い種子島

4 火薬の伝来 (鉄砲館)

火縄銃伝来と同時期に火薬の製法も伝わった。

5 アラビア馬の伝来 (馬毛島)

鉄砲伝来時、船に乗せていたアラビア馬が島主に献上され、馬毛島で飼育していた。

6 西洋ハサミの伝来と国産化 (鉄鍛冶工場)

鉄砲鍛冶や刀鍛冶の脇細工として造られ、種子島では唐ハサミと呼ばれていた。

7 ザビエル日本最後の寄港地 (慈遠寺)

フランシスコ・ザビエルが鹿児島にやって来て、鹿児島が日本最初のキリスト教伝来の地となり、2年余り日本各地を布教して廻り、最後に種子島に立ち寄った。

8 甘藷の伝来と初栽培の地 (石寺)

元禄11年(1698年)19代島主久基は、琉球王国から、甘藷の種子を贈ってもらい、家老西村時兼に命じ篤農家大瀬佐左衛門によって栽培された。

9 ウシウマ飼育の地

16代久時は豊臣秀吉の文禄・慶長の役の際、島津氏に従って朝鮮に渡り、そこで「ウシウマ」を薩摩に持ち帰り、吉野で飼育していたが、その後、種子島へ贈呈した。(資料→鉄砲館)

10 日の丸は種子島家の船旗であった (鉄砲館)

種子島家の記録に、「種子島家の船旗は日の丸なり」と記されている。

種子島の聖地

パワースポット

2 永俊尼



19代島津光久の外祖母カタリナ永俊尼、その娘・孫娘は、幕府のキリシタン迫害により種子島へ遠島、厳しい迫害にも屈せず、この地で生涯を終えた。信念の人。

4 お種播き石



ウガヤフキアエズ命(神武天皇の父)が鶴戸神社から白米を持ってきて、この石の上から直播き栽培したところ。神力。

6 天女ケ倉の巨石(天女ケ倉神社ご神体)



天狗が北の岬から南の岬への巨石を運んでいた。ロープが切れて、そのまま置き去ったもの。天狗の足跡といわれる手水鉢が残っている。

8 馬立の岩屋



十代藩時は熱烈な熊野信者で、この険しい岩山で修行し、この洞穴から行方わからなくなった。乗っていた馬は洞窟入り口で待っていたという。山伏藩時の念力が龍も怖れた神社。

10 平山の天狗岩



天狗が南から北へこの巨石を運べたら、ロープが切れて、この地に置いていった。ロープの痕跡も残っている。神様が運んだ岩。

12 巨人の足跡



屋久島を種子島に引き寄せた巨人の足跡。天狗の足跡ともいわれている。

14 ハタモーリ



島間岬の男神と住吉の女神が結ばれたところ。男神は延々と続く長浜を歩いて女神の元へ。愛の力です。

1 日典上人法難の地



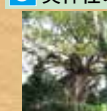
日典上人殉教の地。上人は律宗を重んじる島民からの激しい反対の中、法華題目を唱えながら、この地で殉教。11代時氏は法華宗に改宗し、全島法華宗の島となった。

3 種子島家の養い親と稚児衣(塩屋神社)



塩屋翁の念力によって、種子島家の病弱だった若君は健康になった。塩屋のハワは大きく、種子島家は犬崎の塩屋翁を養い親とした。

5 奥神社のあこうの木



パワー溢れる樹木。福を呼ぶ樹木としてお城や神社・仏閣・学校などに植えられてきた植物。生命力みなぎる客室は、見る者を圧倒する。

7 イボの神様



江戸時代に建てられたもの。土地の人は、「イボの神様」と呼んでいる。不思議と「イボ」ができた時、この地蔵にお祈りすると取れると信じられている。

9 熊野神社の子持ち石



ご神体の小石は年々成長し、御子神が出生していることから、歴代島主は霊験新たかな縁結びの神様と尊崇している。

11 宝満神社 (お田植え舞い 4月上旬)



玉依姫が竜宮から赤米をこの地へ運び、栽培した稲作発祥の場所。

13 雄龍雌龍の岩



達五郎と達江の仲の良い夫婦愛の岩。別説に屋久島と種子島の仲のよい鬼説もある。

15 山の井様 (月窓亭内)



徳川家・島津家を経て、種子島家へ伝わった「生き人形山の井様」人間同様に扱われ、季節毎に衣替えもされる。霊験新たかなお人形。ほぼ等身大。(市指定文化財)

種子島北部観光コース

(地図 線) ※車での移動時間です。

① 鉄砲館(種子島開発総合センター)

② 9:15
塩屋神社

約15分

約2分

④ 10:50
浦田海水浴場

約15分

⑥ 12:00
塩釜神社&
えびす神社

約11分

約7分

約2分

約5分

⑧ 12:50
へゴ自生群落

約15分

⑩ 14:30
高崎酒造(株)
工場見学
(詳細は16ページ)

約7分

約15分

⑫ 15:40
西田農産
焼き芋
(詳細は16ページ)

約11分

約11分

本日のお宿

③ 10:25
板敷鼻

⑤ 11:30
喜志鹿崎灯台

⑦ 12:35
メヒルギ自生群落

⑨ 13:30
伊関(木折坂)
黒糖作り
(詳細は12ページ)

⑪ 15:00
天女ヶ倉

⑬ 16:10
月窓亭

① 鉄砲館(種子島開発総合センター)

島の全てがまるごとわかる「総合博物館」。日本を変えた火縄銃をはじめ、国内外「100挺」の古式銃の展示は圧巻!



⑬ 月窓亭

武家屋敷南限の地である赤尾木城の府元に位置する種子島家歴代島主が居住しました



本源寺

種子島家の菩提寺で、1469年、第11代島主・種子島時氏によって創建された



赤尾木の湯

源泉掛け流し
複合型温泉施設



夕暉が丘

⑮

①～③⑥お宿の詳細はP17～P19を参照ください。

西之表市街地



9



種子島酒造(株)



市内より空港へ向かう道路沿いにある芋焼酎の蔵元です。工場の見学可能です!! (見学詳細は16ページ)

②塩屋神社



種子島家直営の塩屋神社、不老長寿の1対の亀石に出迎えられる。三鱗の種子島家紋入り瓦もある。

③板敷鼻の夕陽



釣りのポイントでもある赤茶の大岩は凄い!! サンセットが格別♪

④浦田海水浴場

日本の水浴場88選の一つ。美すぎる!!



⑤喜志鹿崎灯台

あの司馬遼太郎も訪れた種子島最北端の灯台



⑥塩釜神社&えびす神社

えびす神社裏側に広がる珊瑚礁の砂浜で星砂・貝殻発見! 浅瀬で磯観察! 大自然を満喫!



⑦メヒルギ自生群落

湊川下流域に自生し、8月には白く可愛い花を咲かせ、見事な景観!



木折坂の眺望



ナイスビューポイント!

⑧ヘゴ自生群落

ジャングルに迷い込んだみたい!! 南国の雰囲気森林浴♪



⑨伊関

黒糖作り(期間限定) 詳細は12ページ



⑩高崎酒造株式会社



種子島の特産芋焼酎製造工場! (見学詳細は16ページ)



⑪天女ケ倉

種子島で一番高い展望所「島にいるんだ」と実感!!



⑫西田農産

種子島最大規模の農園で安納芋栽培 (見学詳細は16ページ)



怪ミステリースポット

(西之表市)



①甲女川の河童「岩立様」



河童の棲む穴を塞いでたモウガ(農具)を取ってくれたお礼に河童が日魚を届けてくれる。河童のご利益だ。

②安徳川の河童



橋の近くに行くと河童に「相撲をしろ」と呼びかけられる。相撲を取り、負けると尻を抜かれるから怖い。

③石寺浜の魚を奪う河童



夜、行商の帰り途、必ず籠を引っ張られ、中の魚は全て奪われた。事前に河童用の魚を少しずつ与えると良い。

④御前山の河童



橋の欄干から飛び込む御前山の河童。伝承者は多い。

⑤チョコメン



種子島のお化け「須の面(チョコメン)」のお化けが夜、宙を舞う。特に悪さはしない。宙を舞ったり、坂道を転んでくるという。気持ち悪い?

⑥風本神社の女の子



昔は境内に女の子が遊んでいた。女の子の泣き声がしたりといわれ、月夜の晩など女の子が遊んでいるのを見て、人々は「ああ、神様が遊んでいる」というものであった。

⑦安姫と又四郎がねむる岡山神社



恋仲だった安姫と又四郎は不遇の死をとげる。村人たちは二人の亡霊を鎮めるために建てた。

⑧安城川脇川の河童



大牛を殺した安城川脇川の河童。